

## 5 陳情第 32 号

5 陳情 第 32 号	陳情審査での各会派、各委員が陳情への賛否等態度を明らかにすることを求める陳情
付託委員会	議会運営委員会
受理及び付託 年 月 日	令和5年9月14日受理、令和5年9月22日付託
陳情者	新宿区新宿_____

## ( 要 旨 )

陳情審査での各会派、各委員の陳情への賛否等態度を明らかにすることを求めます。

## ( 理 由 )

陳情とは、国や地方公共団体などの公共機関に対して、その実情を訴え、一定の措置を行うよう（または行わないよう）要望する行為で、有権者の大切な権利です。4月に区議会議員選挙が行われ20期の区議会がスタートしました。私をはじめ多くの区民がこの4年間陳情を提出しました。しかし、陳情の審査が行われても、陳情に対して賛否等の態度を明らかにしない委員や会派が多く、各委員会の理事会で議論された結果も「意見の一致が見られず審議未了」となるケースが多々あり、どういう意見が出て審議未了になったのかまったくわかりません。

陳情に対して意見も言わず、意見を言っても態度を明らかにしないのではなく、有権者からの負託に応じて意見を述べるべきです。少なくとも、理事会でどの会派、委員からどういう意見がでて一致をみななかったのかを特に審議未了の場合は明らかにすべきです。